

## 事業名：情報図書館展示室事業

情報図書館 主査（奉仕・事業）

政策	05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実							
施策	02 生涯学習の充実							
基本事業	03 生涯学習機会の充実							
開始年度	—	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金

<b>事務事業の目的と成果</b>	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
市民	
手段（事務事業の内容、やり方）	
展示室で、図書資料などの展示会を企画する。	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
図書館に対する市民の関心が高まる。	

<b>指標・事業費の推移</b>						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	市民	人	121,705	121,385	120,802	120,802
対象指標2						
活動指標1	展示会開催数	回	3	4	3	3
活動指標2						
成果指標1	展示室入場者数	人	980	1,335	1,620	1,100
成果指標2						
事業費(A)		千円	57	110	90	100
正職員人件費(B)		千円	1,605	1,603	1,563	1,565
総事業費(A+B)		千円	1,662	1,713	1,653	1,665

	<b>事業内容（主なもの）</b>	<b>費用内訳（主なもの）</b>
25年度	展示会の開催（「星のおはなし」展、「江別の駅の物語」展、「しかけ絵本と大型絵本」展）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示会資料借受謝礼 10千円</li> <li>・展示会用消耗品 80千円</li> </ul>

事業を取り巻く環境変化
事業開始背景
事業を取り巻く環境変化

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠
貴重な所蔵資料等を市民や図書館利用者に展示しているもので妥当と考える。	
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠
展示会の開催が、図書館の所蔵資料に対する市民の関心を高めており、生涯学習機会の充実に貢献している。	
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠
日頃目に触れることの少ない図書資料等をテーマに合わせ展示することにより、市民や図書館利用者の関心が高まり入場者数は増加している。	
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠
企画や運営のあり方を工夫することにより、市民の関心が高まることで成果が向上する可能性はある。	
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
ある なし	理由 根拠
展示物はできるだけ図書館所蔵の資料等を使用しており、展示等の装飾の消耗品等についても必要最低限の経費で実施しているため、削減は難しい。	